

故事成語総合テスト⑤(100点)

書く・選ぶをまぜた、まとめのテスト

なまえ

ひづけ

/100

答えは、どの問題も左の□に書きましょう。()に入る漢字は1字、選ぶ問題は記号です。
点数は大問の見出しに書いてあります。15分を目安に、全部で100点をめざしましょう。

一 書く問題(1問10点)

(1) 「柳は()花は紅」

ヒント:自然のままで、人の手が加わっていないこと

(2) 「鹿を追う者は()を見ず」

ヒント:目先の利益に心を奪われると、全体が見えなくなること

(3) 「千慮の()失」

ヒント:知恵者でも、時には失敗することがあるということ

二 意味を選ぶ問題(1問10点)

(4) 「青天の霹靂」の意味はどれですか?

ア 雷が鳴り響くような激しい怒り
ウ 突然起こる思いがけない出来事

イ 晴れた日に突然雨が降ること
エ 空が急に暗くなるような不安な予感

(5) 「犬馬の労」の意味はどれですか?

ア 無駄な努力を繰り返すこと
ウ 相手の働きをほめてたたえる言葉

イ 自分の労苦をへりくだって言葉
エ 犬や馬の世話をする仕事のたいへんさ

(6) 「馬脚を現す」の意味はどれですか?

ア 隠し事がバレて逃げ出すこと
ウ 馬が足を痛めて歩けなくなること

イ 実力不足で恥をかくこと
エ 隠していた本性や悪事が露見すること

三 もとの話を選ぶ問題(1問20点)

(7) 「三舎を避ける」のもとになった話はどれですか?

ア 国を追われた重耳が、楚で戦場で会えば退くと約束し、のち君主となって約束を守った話
イ 杞の国の人が、天が落ちてくるのではないかと心配して、食事ものを通らなかった話
ウ 猿に与えるトチの実の数を朝に三つ、夕に四つと言い、猿が怒ったので逆に喜ばせた話
エ 孟子の母が、子どもの教育のためにより環境をもとめて、住まいを三度移した話

(8) 「刎頸の交わり」のもとになった話はどれですか?

ア 宋の猿飼いが、猿にトチの実を朝三つ夕四つと言うと怒り、朝四つ夕三つで喜んだ話
イ 楚の商人が、どんな盾も突き通す矛とどんな矛も防ぐ盾を売り、客に問われて困った話
ウ 梁の画家が、壁に竜の絵を描いて最後に目を入れると、竜が天へ昇っていった話
エ 趙の藺相如が、国のために將軍廉頗との争いを避け、廉頗がわびて深い仲になった話



故事成語総合テスト⑤(100点)【こたえ】

書く・選ぶをまぜた、まとめのテスト

なまえ

ひづけ

/100

答えは、どの問題も左の□に書きましょう。()に入る漢字は1字、選ぶ問題は記号です。
点数は大問の見出しに書いてあります。15分を目安に、全部で100点をめざしましょう。

(1) 「柳は緑花は紅」

書く 10点

緑

意味は「自然のままで、人の手が加わっていないこと」です。

(2) 「鹿を追う者は山を見ず」

書く 10点

山

意味は「目先の利益に心を奪われると、全体が見えなくなること」です。

(3) 「千慮の一失」

書く 10点

一

意味は「知恵者でも、時には失敗することがあるということ」です。

(4) 「青天の霹靂」

意味 10点

ウ

「青天の霹靂」は「突然起こる思いがけない出来事」という意味です。

(5) 「犬馬の勞」

意味 10点

イ

「犬馬の勞」は「自分の労苦をへりくだってという言葉」という意味です。

(6) 「馬脚を現す」

意味 10点

エ

「馬脚を現す」は「隠していた本性や悪事が露見すること」という意味です。

(7) 「三舎を避ける」

もとの話 20点

ア

「三舎を避ける」は、国を追われた重耳が、楚で戦場で会えば退くと約束し、のち君主となって約束を守ったという話から生まれたことばです。意味は「恐れはばかって、出会うのを避けること」です。

(8) 「刎頸の交わり」

もとの話 20点

エ

「刎頸の交わり」は、趙の藺相如が国のために将軍廉頗との争いを避け、それを知った廉頗がわびて深い仲になった話から生まれたことばです。意味は「生死を共にするほど親しい、深い友人づきあい」です。

おうちの方へ

丸つけ: 配点: 書く問題 10×3=30点、意味を選ぶ問題 10×3=30点、もとの話を選ぶ問題 20×2=40点
で、合計100点です。得点は右上の欄に大人が書いてください。

注意: (1)は「緑」、(2)は「山」が正解です。「青」「森」は×にしてください。

声かけ: 15分を目安に、わからない問題はとばして最後までやるよう伝えてください。

つづき: まちがえた語は、いちごドリルの「故事成語一覧」やクイズで復習できます。